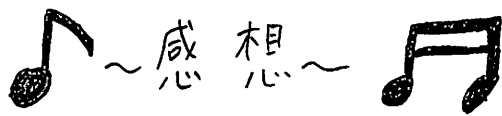


校内人権意見発表会

11月28日に人権意見発表会を行いました。1,2年生の6名がとてもすばらしい発表をしてくださいました。みなさんありがとうございますございました。

クラス	氏名	題
11HR	吉田 逸香	いじめについて
12HR	小松 ゆずき	一人じゃない
13HR	秦 芹奈	共に生きる
21HR	浅敷 康平	言葉で人は変わる
22HR	松本 昌子	変わらないもの
23HR	宮崎 暦基	違いは個性



たくさんの人たちが心あたりにする感想を寄せくれました。

- 言葉で人は本当に変われると思います。変わるには自分自身のやる気が必要だと感じました。
- いじめ問題についての話にすこく共感しました。小学校や中学校の時にいやな思いをしたことがあるけれど「いじめをする人は弱い人、自分の気持ちやコントロールできないとかい人」という意見を聞いて、私もこんなふうに思っていたら、少し気持ちが楽だったのかなと思いました。
- だれかに言葉をかけることは、とても勇気がいるけれど、そのことだれかの人生を変えるなら、小さな言葉でもいいから声をかけられるようになりたいです。
- 前向きに考えることや、自分自身のコンプレックスも個性だと認めることの大切さに気付くことができました。
- 今日の発表を聞いて、自分のマイナス面もプラスに考え、自分に自信を持って、自分のできることからと人権について深く考えていきたいと思っています。
- 毎日まわりについてくれる友達や家族に感謝の気持ちを伝えていきたいと思いました。
- 今の自分は当たり前のごとくに感謝できていないと思いました。今日の発表をきっかけに自分を変えていきます。発表してくれた人たちが勇気を出して発表してくれたように、私もがんばってみたいです。
- 6人の意見はどれも素晴らしいもので、同じ児童の生徒として誇りに思います。いじめや人間の生き方・感じ方や表現の仕方など、どれも私自身共感できることで、それを言葉にして伝えるということはやはりすごいことだと思いました。

